

▼2023年度第21回SDフォーラム

# 「組織」と「個人」が 共に成長する大学を目指して

オンライン開催 (Zoom)

2023  
10/28 (土)  
10:00~15:00

## ■ 申込期間・参加費

加盟大学・短期大学の方 [参加費] 1,000円  
9/1 (金) 10:00 ~ 10/6 (金) 17:00

上記以外の方 [参加費] 4,000円  
9/8 (金) 10:00 ~ 10/6 (金) 17:00

## プログラム

基調講演 10:00~12:00 定員 400名

### 教職員の意欲・能力を引き出す組織づくり

[講師] 太田 肇 氏 (同志社大学 政策学部 教授)

分科会 13:30~15:00 定員 各200名

#### 分科会 ①

### 人材育成を科学する

— 職員間の実践知共有に向けたOff-JTを中心に —

[講師] 竹中 喜一 氏 (近畿大学 IR・教育支援センター 准教授)

#### 分科会 ②

### パーパスモデル

— 自分の想いと組織をつなぐ、チームを動かすコミュニケーション —

[講師] 吉備 友理恵 氏 (株式会社日建設計 イノベーションデザインセンタープロジェクトデザイナー)

お問い合わせ先

主催



公益財団法人 大学コンソーシアム京都  
The Consortium of Universities in Kyoto

教育開発事業部 SDフォーラム事務局

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下るキャンパスプラザ京都内

TEL: 075-353-9163 E-mail: sd@consortium.or.jp

窓口受付時間: 9:00 ~ 17:00 (日、月を除く)

## 教職員の意欲・能力を引き出す組織づくり

**概要** 大学の教育力・研究力を向上し、サービスの質を高めるには、構成員である教員・職員の意欲と能力を引き出し、組織力へ反映させる仕組みづくりが欠かせない。企業や行政組織などとは異なる大学組織のマネジメントについて論じる。

**講師** 太田 肇 氏（同志社大学 政策学部 教授）

**経歴** 神戸大学大学院経営学研究科修了。京都大学博士(経済学)。三重大学人文学部助教授、滋賀大学経済学部教授を経て、2004年より同志社大学政策学部(同大学院総合政策科学研究科教授を兼任)。専門は組織論。『何もしないほうが得な日本』(PHP新書、2022年)、『日本人の承認欲求』(新潮新書、2022年)、『同調圧力の正体』(PHP新書、2021年)、『「超」働き方改革』(ちくま新書、2020年)、『「承認欲求」の呪縛』(新潮新書、2019年) など著書多数。



### 分科会 1

## 人材育成を科学する 一職員間の実践知共有に向けたOff-JTを中心に

**概要** 大学職員の業務はマニュアルに沿って行うものがある一方で、言語化しにくい実践知を活用して行うものも多くあります。実践知は主にOJT(On the Job Training)で共有されますが、共有の場の発生には偶発性を伴います。そこで本分科会では、実践知の共有機会を充実させるためのOff-JT(Off the Job Training)の設計方法について、実践事例や背景となる理論を交えながら検討していきます。

**講師** 竹中 喜一 氏（近畿大学 IR・教育支援センター 准教授）

**経歴** 大阪大学大学院人間科学研究科修了。博士(人間科学)。専門は高等教育論、教育学。特に大学教職員の能力育成を中心に実践と研究を行っている。民間企業と関西大学(専任事務職員)での勤務、愛媛大学教育・学生支援機構特任助教、講師、准教授を経て、2023年より現職。主な著書に『シリーズ大学教育の質保証2学習成果の評価』(玉川大学出版部、2023年)、『大学SD講座4 大学職員の能力開発』(玉川大学出版部、2021年) など。



### 分科会 2

## パーパスモデル 一自分の想いと組織をつなぐ、チームを動かすコミュニケーション

**概要** パーパスモデルは普段はセクターを超えた共創プロジェクトのためのコミュニケーションツールですが、今回はチームや組織内での部署を超えた活動等に置き換えてお話しします。それぞれが関わる「目的」と「役割」を共有し合うことで、今やっている仕事の意義が明確になり、業務が円滑になったり、モチベーションを高めることができるかもしれません。

**講師** 吉備 友理恵 氏（株式会社日建設計 イノベーションデザインセンター プロジェクトデザイナー）

**経歴** 1993年大阪生まれ。神戸大学工学部建築学科卒業。東京大学大学院新領域創成科学研究科修了。株式会社日建設計 NAD 室(Nikken Activity Design Lab)に入社し、一般社団法人FCAJへの出向を経て現職。都市におけるマルチステークホルダーの共創、場を通じたイノベーションについて研究実践を行う。共創を概念ではなく、誰もが取り組めるものにするために「パーパスモデル」を考案。主な著書に『パーパスモデル』など。現在は社内外をつなぎ、コラボレーションをデザインするイノベーションデザインセンターで活動し、本社内に2023年4月にオープンした共創の場PYNT(ピント)の企画・運営も行う。



## 申込方法

### 大学コンソーシアム京都

WEBページよりお申込みください。

<https://www.consortium.or.jp/project/sd/forum>



基調講演へのお申込みは必須となります。

分科会へのお申込みは、分科会①または分科会②のどちらかをお選びください。申込み完了後、メールにて参加費のご請求書をお送りいたします。

- ・支払方法は、クレジット決済・コンビニ決済・口座振込よりお選びいただけます。
- ・支払期限は、2023年10月10日(火)です。期日までに支払い手続きが完了しない場合は、参加の意思がないものと判断し、申込みを無効とします。
- ・開催中止の場合を除いては、理由の如何にかかわらず、参加費の払い戻しはいたしませんので、ご了承ください。

### 録画映像の オンデマンド配信 について

配信期間:2023年11月10日(金)~11月30日(木)

- ・基調講演・分科会では、上記期間でオンデマンド配信を予定しております。
- ・配信開始日になりましたら、申込み企画の視聴方法をメールでご案内いたします。申込みされていない分科会の録画映像は視聴いただけません。
- ※不測の事態により、オンデマンド配信の提供ができない場合があります。その場合、参加費の払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

### 注意事項

- ・情報端末(PC推奨)は、参加者ご自身でご準備いただき、安定したインターネット環境より、ご参加ください。
- ・参加者の機材・環境等のトラブルは、事務局では対応いたしかねます。
- ・参加者の通信環境やアプリケーション等の不具合により、ご視聴いただけない場合は、大学コンソーシアム京都では責任を負いかねます。